

TOKYO働き方改革宣言

ワークライフバランスにあった働き方を考え、有給休暇の取得促進を行うことで働きやすい職場を目指します。

平成29年3月31日

株式会社オピカ

目標

《働き方の改善》勤務間インターバル制度を導入し、残業時間の対前年比10%減を目指し、ワークライフバランスと生産性の向上促進をします。

《休み方の改善》年次有給休暇を時間単位で取得できる制度を整備し、有休消化率の対前年比10%増を目指します。

取組内容

《働き方の改善》時間外労働を会社で管理し労働時間を社員に通知します。また一定時間を超えそうな場合には、上司から声をかけるなど部下の労働時間管理を行います。

《休み方の改善》記念日等年次有給休暇制度を導入することによって有給休暇の取得促進を図ります。